

飛沫防護シールド、音声アナウンス器…

感染拡大防止関連商品続々と

電装品メーカーの群馬電機（みどり市大間々町、西村総社長）が受付や来客スペース用の防護シールドを商品化した。新型コロナウイルス感染症対策で飛沫（ひまつ）感染を防ぐため、社内用に製作し設置したところ、引き合いが多く、急ぎよ市販を決めた。小売店での販売向け音声アナウンス器も感染防止呼び掛け用として需要が高まっており、市場のニーズに合わせた商品展開を進める。

群馬電機

「より使いやすいよう工夫を」

同社は産業機器や自動車機器など電装品を手掛ける傍ら、オリジナル商品の自社開発も行っている。シールドは飛沫による目や口からの感染を防ぐと社内で試作。4月下旬に来客スペースや受付計5カ所に設置した。商談で訪れた取引先や協力工場から販売を求めめる声相次ぎ、商品化を決めた。

標準規格は幅90センチ、高さ60センチ。試作版はアルミフレームで組んだが、軽量化と低価格化のため、市販版は透明アクリル板と鉄製の脚で自立する。下部に15センチの隙間を設けた上でビニールを張り、書類などをやりとりできる。

受注生産。希望に応じて幅の変更に応じ、人感センサーで反応して自動で呼び掛ける音声アナウンス器は2013年から販売しているロングセラー。昨年からは医療や介護現場用としても提案していたが、新型コロナウイルス

ルスが感染拡大局面に入った3月以降、需要が急増。増産を急いでいる。桐生商工会議所やみどりの商工会も活用している。

「シールドは、事務所内のデスク作業用に段ボール製の低価格簡易版も試作中。社内で使用し、好評であれば商品化も検討する。」

「感染リスクを下げた応用シールド（群馬電機で）」



るツールになれば」と同社。「ご利用いただき、より使いやすいよう工夫していきたい」としている。

県のPCR検査6件すべて陰性
藤和の苑1人死亡

県は新型コロナウイルスの新たな感染者を確認するPCR検査を4月30日、県衛生環境研究所で6件実施し、すべて陰性であったと発表した。同日、前橋市、高崎市でも感染者は確認されなかった。

また、県は感染が確認され、入院中だった有料老人ホーム「藤和の苑」（伊勢崎市）入居者で80代男性が死亡したことを明らかにした。

5月1日現在、県内の感染者は計146人（うち16人死亡）。93人が入院中で6人が宿泊施設で療養している。31人が感染症病床を退院した。



風薫る5月。新緑がまぶしい大型連休だが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が6日まで出され、さら



に延長される可能性もある中、行楽施設や大型商業施設、登山などアウトドアレジャーですら自粛

ムードが続く。学校も5月いっぱい休校が続く、桐生市文化祭をはじめ各種イベントや集会も開けない。かつてないほど静かで息苦しい5月になりそうだ。

1日（金） 八十八夜。メーデー。桐生市国勢調査本部設置（市役所）

3日（日） 憲法

………

新型コロナウイルスス禍で、書き入れ時の大型連休も行楽施設は休業が続く（桐生が岡遊園地で）

記念日	4日（月）	みどりの日	5日（火）	立夏。
子どもの日	6日（水）	振り替え休日	10日（日）	母の日
20日（水）	小満	28日（木）	桐生市議会定例会開会（予定）	

デジタルカメラ・フィルムカメラ

何でも買取
デジタル一眼
全力販売中!!

ワカイカメラ

前橋市城東町4-2-8(中央前橋駅わき) ☎027-232-7575